

mirai@共働事業 『アタッチメント型スマートメーターを用いた
水道管漏水検知』に係る実証実験を開始



福岡市水道局では、水道事業を取り巻く環境の変化に柔軟に適應できるよう、ICT技術を活用したDXの推進など、業務の効率性と生産性を高める研究等を進めております。

この度、福岡市の公民連携ワンストップ窓口「mirai@」を通じて民間事業者から提案されたプロジェクトとして、アタッチメント型スマートメーターを活用した、水道管の漏水検知や自動検針に係る実証実験を開始します。

1 実証実験の概要

既設の水道メーターに簡単に装着できる「漏水検知機能付アタッチメント型スマートメーター」を活用し、以下の項目を検証。

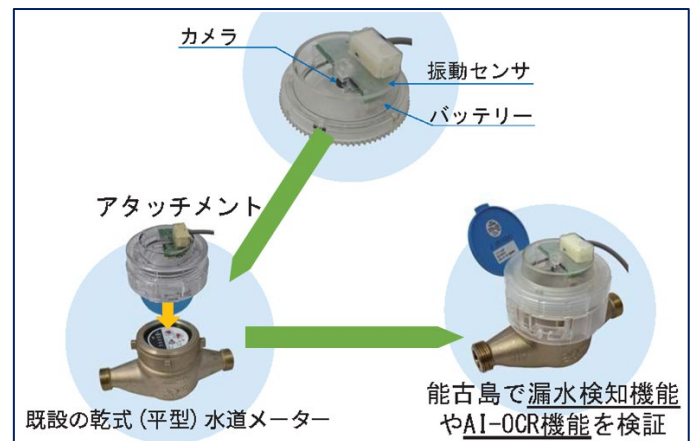
<主な検証項目>

○漏水検知機能の精度

搭載された振動センサで、配水管や給水管の振動をとらえ、漏水発生を的確に検知できるか等を検証。

○AI-OCR 検針機能の精度

内蔵するカメラで、既存メーターの検針値を撮影し、AI-OCR機能で処理。読み取り数値の正確性を検証。



実証で使用するアタッチメント型スマートメーター

2 実施場所

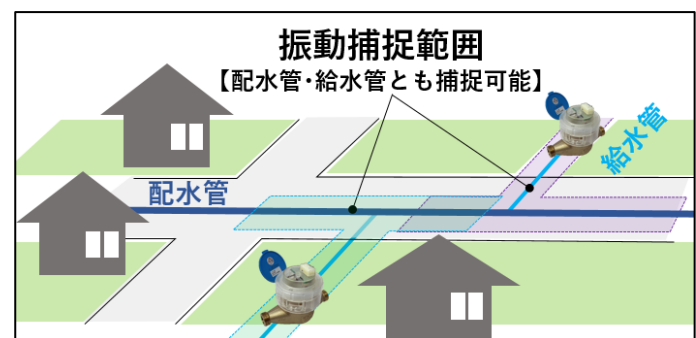
西区能古島の戸建て住宅など(20~30戸程度)

3 実施期間

令和7年2月4日から1年程度

4 実施体制

東芝インフラシステムズ株式会社
アズビル金門株式会社
株式会社 Toshin
株式会社日本ウォーターソリューション



漏水検知範囲のイメージ

【問い合わせ先】

■ 実証実験に関すること
水道局技術管理課
担当：宮崎、福永
電話：483-3196 (内線 148-3196)

■ mirai@共働事業に関すること
経済観光文化局企業連携課
担当：高村
電話：711-4879 (内線 1219)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

